

阿波國 すきま 漫遊記

VOL.2 時計台

【取材・文・写真】 深草 縁夫

関東出身・徳島在住のサラリーマン。2000年からサイト『日本すきま漫遊記』を開発・公開。日本各地の寺・神社を中心として、一般には大々的に取りだたされることのないようなマイナー観光スポットをめぐり紹介している。■日本すきま漫遊記 <http://www.sukima.com>

■国実の時計台

すごく精巧な造形。徳島を代表する時計台とっていいだろう。国の登録有形文化財にしてもよいレベル。

時計台とは

日本には1億人以上の人間が住んでいる。その中には神様や幽霊が見えるという人もたぶん1万人くらいはいるのではないだろうか。私自身、これまでの人生で霊が見えるという人には何人か会ったことがある。だが「道ばたで時計台を見かける」と言う人には出会ったことがない。今回は幽霊よりも見えにくい「時計台」について紹介しよう。

国実の時計台

JR徳島線下浦駅を降りて道なりに北へ進むと国実八幡神社の瑞垣に突き当たる。時計台はT字路の真正面に見つけやすい場所に建っている。だがどれだけの人が時計台に気付いているのだろうか。目に映るものを理解出来なければ、それは見えないのと同じなのである。時計台はモルタルの洗い出し仕上げで、丸首型としては例を見ないほど精巧にできている。国の有形登録文化財にしてもよいレベルの物件と思う。皇紀2600年昭和15年を記念して建てられたと書かれている。当時は日中戦争の最中であり、祭典は戦意高揚のための祝賀行事であった。この時計台の随所に海軍のシンボルが施されているのはそのためである。



▲国実の時計台

この道を通る人の何%に、この時計台が「見えている」のだろうか。

時計台の建立には3回のブームがあったと考えられる。最初のブームは戦前の軍国主義の地域的依り代として。第2のブームは高度経済成長時代の学校へ寄贈。いずれも世の中がひとつの方向を向いたお祭りムードの時期だというのは興味深いところだ。第3のブームはバブル経済崩壊から現在に至るまでで、自治体や奉仕団体等が建立しているが、デザインに情念が感じられず、観賞の対象としてはやや不適と言えよう。私が特に興味を持っていて今

紹介するのは第1次ブーム、すなわち軍国主義時代の遺構としての時計台である。この時代の時計台は全国で確認でき、その様式はほぼ共通している。



▲(参考) 丸首型時計台

香川県高松市。国実時計台と同じ「丸首型」。戦前のものと比べていて、おそらく大典記念で建てられたと推測される。支柱には「時を大切に」と書かれているのがおもしろい。



▲(参考) ぼんぼり型時計台

埼玉県飯館市。勝命時計台と同じ「ぼんぼり型」。支柱に「御大典記念」と書かれている。山奥の三差路の辻にある。時計台はY字路やT字路に作られることが多いようだ。



▲(参考) 石碑型時計台

埼玉県小川町。樺泊時計台と同じ「石碑型」。戦前からあり、一度自動車事故で破壊して修理されたものだという。とても古い道の分岐点。こうしたY字路は、古来から特別な場所とされてきた。

勝命の時計台

撫養街道を市場から阿波町に入ると、旧道を進むと、交差点の角にぼんぼり型の時計台がある。この時計台の定義は昭和4年となっている。おそらく昭和3年末の昭和天皇の即位式典(御大典)を記念して建てられたものだろう。私が初めて時計台というものに気付いたのは埼玉県で見かけたぼんぼり型の時計台だったので、ぼんぼり型には個人的には思い入れが深い。勝命の時計台は公民館の一角のような場所にあるが、



▲勝命の時計台

時計台はこんな辻にさりげなく建てられている。

建物の補修や建替えにもなっており壊される恐れがある心配な物件だ。



▲勝命の時計台
「勝命かつお本村青年区會昭和四年之を建てたる」とある。時計が無くなっているのが淋しい。ぜひ取り付けてほしいものだ。

樺泊の時計台

樺泊といえば出格子(でこうし)の古い町並みが見どころなのだが、見逃せないのが佐田神社門前の時計台だ。形態は石碑型で定義によれば御大典記念となっている。昭和の初期は樺泊が遠洋漁業で最も栄えた時代で、現在の出格子の町並みが成立した時期でもある。アールデコと古典復古様式の影響を受けたデザインはいかにも昭和初期という感じ。樺泊の歴史を物語る物件とも言える。未長く残って欲しいものだ。



▲樺泊の時計台

神社で境内にアールデコ機式のモニュメントを見かけることは意外に多い。ほとんどは戦前の国家神道の時代の遺構なのだ。



▲樺泊の時計台・背面

背面には階段がある。かつては定期的な人がゼンマイを巻いたのだろう。

私はこれまで県内を詳しく探したつもりだが、まだ戦前の時計台が残っている可能性はある。神社などに残っている時計台をご存知の方がおられたらぜひ知らせてください。